**ハンドマイク街頭演説原稿例　新しい日本へ「５つの提案」実現を**

二〇二〇年十二月十六日　日本共産党埼玉県委員会・作成

　ご近所のみなさん、こんにちは。日本共産党です。この場所をお借りして、日本共産党の政策をうったえさせていただきます。しばらくの間ご協力をお願いいたします。

　菅政権が発足して３か月がたちました。この間浮き彫りになったのは、安倍政権以上の強権政治ぶりです。日本学術会議への人事介入はその最たるものです。日本の民主主義にとっても、任命拒否問題をこのままあいまいにすることはできません。また、新型コロナ危機では、深刻な困難に直面している国民に「自衛」や「自粛」を求めるだけで、菅政権の無為無策ぶりは目に余ります。感染第３波は、もはや「菅政権の人災」ともいうべきものです。さらに、高齢者の医療費窓口負担の大幅引き上げをめざすなど、国民の窮状にはまったく目を向けないではありませんか。あまりにも冷たい菅政権をこれ以上続けさせるわけにはいきません。今度の総選挙で野党共闘による政権交代を実現し、新しい政治をつくろうではありませんか。日本共産党への大きなご支援をよろしくお願いします。

　みなさん、それでは、政権交代を果たして、どんな新しい日本をつくるのか…日本共産党は、次の総選挙にむけて「新しい日本をつくる５つの提案」をおこなっています。

１つは、新自由主義から転換し、格差をただし、暮らし・家計応援第一の政治をつくることです。何よりも医療や福祉を支えるケア労働者の待遇を抜本的に改善します。最低賃金を引き上げるとともに、８時間働けばまともに暮らせる雇用環境をつくります。

２つは、憲法を守り、立憲主義・民主主義・平和主義を回復することです。安保法制、秘密保護法、共謀罪など憲法違反の立法を廃止します。「森友・加計問題」、「桜を見る会」など一連の国政私物化疑惑を徹底的に究明します。

３つは、覇権主義への従属・屈従外交から抜け出し、自主・自立の平和外交に転換することです。アメリカいいなりの沖縄新基地建設を中止し、日米地位協定の抜本的改正に取り組みます。核兵器禁止条約に署名・批准します。中国による覇権主義・人権にきっぱり反対し、国連憲章と国際法を順守させる立場で毅然とした外交交渉をおこないます。

４つは、地球規模の環境破壊を止め、自然と共生する経済社会をつくることです。２０５０年までに温室効果ガス排出を実質ゼロにするため、大型石炭火力の建設計画を中止するとともに、火力発電を減らし、再生可能エネルギーを大幅に増やします。原発再稼働は中止し、「原発ゼロの日本」を実現します。

５つは、ジェンダー平等社会の実現、多様性を大切にし、個人の尊厳を尊重する政治をつくることです。雇用、家事・育児などあらゆる問題でジェンダーによる差別をなくし、性暴力の根絶をめざします。少人数学級をすみやかに実現します。

日本共産党は、この「５つの提案」をもとに、他の野党との政策合意と政権合意がつくられるよう引き続き全力をつくします。

　最後に、日本共産党の「しんぶん赤旗」の購読をお願いしまして、この場所をお借りしてのうったえを終わります。ご協力ありがとうございました。（了）